



させぼ夢大学

発行●公益社団法人 させぼ夢大学
編集委員会
事務局／〒857-0863
長崎県佐世保市三浦町4-30・松蔵ビル3F
TEL.0956-25-9555 FAX.0956-25-9545
<https://www.yumedai.com/>
E-mail:sasebo_yumedai@yahoo.co.jp

開催ご案内 25-9556

夢のつづき

させぼ夢大学会報

No.345 〈2025・2〉

令和6年度〔第33期〕最終号



令和6年4月18日(木)

中村 逸郎氏

テーマ●ロシアの間とは何か
～激動の国際情勢～



令和6年5月15日(水)

黒川 伊保子氏

テーマ●人生に効く脳科学
～脳が創り出す男女のミゾ、人生の波～



令和6年6月20日(木)

茂山 千五郎氏

テーマ●「狂言」という名のお芝居



令和6年7月18日(木)

安藤 和津氏

テーマ●明日を素敵に生きるには



令和6年8月22日(木)

和田 秀樹氏

テーマ●からだの健康 こころの健康



令和6年9月19日(木)

大八木 弘明氏

テーマ●育てて活かして勝つ
～覚悟と挑戦～



令和6年10月17日(木)

若狭 勝氏

テーマ●これで分かったうそを
見抜く力、見破る力



令和6年11月21日(木)

加藤 登紀子氏

テーマ●加藤登紀子トーク&ライブ
「百万本のバラ」



令和6年12月19日(木)

杉本 昌隆氏

テーマ●師匠が語る
「弟子・藤井聡太」という才能



令和7年1月16日(木)

デヴィ・スカルノ夫人

テーマ●人生のモチベーション

令和六年度
ご登壇頂いた講師の方々



させば夢大学講演会

人生のモチベーション 講師／デヴィ・スカルノ 夫人



デヴィ・スカルノ 夫人



■講演がすんでも、まだ考えています。
デヴィ夫人の歩んで来られた道を！
自分のモチベーションをどのように向上させるかを！

佐世保市鹿子前町●原 逸子

■年明け、ジュニアオーケストラの音色でハッピーな気分になりました。

そして、デヴィ夫人の圧巻のオーラを感じつつ、年10回の夢大学で、あらゆる「気」を頂戴し、日々前進できたらと思います。

佐世保市比良町●岡井 眞紀

■デヴィ夫人の精神構造は、並の日本人精神構造ではない。

テレビ等で活躍されているが、世界的上流階級に身を置く、その立場からは想像できない挑戦に、日本人として安心。平和の維持に、大きく貢献されている姿勢が感じられた。敬意！

佐世保市権常寺町●小川 充

■デヴィ夫人の人生は、華やかなものと思っていたのですが、苦しい生活もされていたとは、本当のことは見て聴いて初めてわかるのですね。

仕事も支援も、全力でされているデヴィ夫人の講演を聴けて、とても良かったです。ありがとうございます。出川さんの話は、笑えますね。

佐世保市木風町●西 照美

■仕事終わりの娘に送ってもらい、会場に入るのは、いつも6時過ぎ。“2階席へ”の案内に従い、入ると、すでに満員状態。

スクリーンでしか、お顔はわからないが、お声は生の声。美しく聡明な方だが、そういう現実には甘んじることなく、いろいろなことに挑戦し、人の何倍も何倍も努力してきたと、熱く語られたことが印象的だった。

“努力に勝る天才なし！”昔、中学の担任の先生が言われた言葉を思い出した。

佐世保市もみじが丘町●山川 芳香

■デヴィ夫人の「人の人生は、朝から晩まで『気』（ウィルパワー）に影響されている。」とお話から、新聞の記述（AIと人間の頭脳を比較したら、AIに足りないものの1つに『気』がある）を思い出しました。

改めて、本気とやる気に満ちた人生を送らねばと決意しました。

佐世保市早苗町●牧 千尋

■「夢のひろば」出演のアルカスSASEBOジュニアオーケストラの弦楽器演奏は、さすがに選抜されたメンバーだけあって、素晴らしい演奏でした。短時間でしたが、吉浦勝喜さんの指揮のもと、弦楽器の特長を活かした演奏ができていました。

デヴィ夫人の講演からは、何事も「気」を確かにもって、「気」合いを入れて、「気」持ちよく挑戦することを学びました。

佐世保市大和町●宅島 富士彌

■鮮やかなブルーのドレスで、ゆっくりと登場され、ゆっくりとしたお話を始められました。優雅に生きるセレブそのものであるなあと……。

でも、気取った態度ではなく、自分の生い立ち等、飾ることなく話され、元氣・勇気・活気など、「気」を大事に活動することを教えてくださいました。モチベーションを上げるためにと、80歳を過ぎても精力的に前進されている姿に感服です！

佐世保市赤崎町●木村 典子

■一段と冷えが厳しい壇上に、デヴィ夫人の登場！中央にパーッと、きれいな大輪の青い花が咲いたようだった。どんな服装で、どんな話をされるのか、ワクワク感が止まらなかった。ゆっくりした口調で、美しい言葉で話されていく。

かつての日、生命の危険もあられたことを思い、映像を目で追った。「人の3倍努力し、そして眠るのは3分の1です。」と思いがけない内容もあったが、そんな折々の強さがデヴィ夫人の今を輝かせているのだろう。私も素敵に年を重ねる努力をしたいと思った。

西松浦郡有田町●大川内 操

■昭和・平成・令和の時代を通して、国際人として、日本を代表するデヴィ夫人の本質を感じることができた。貧しさや戦争をバネとして、生き抜いていく力を感じた。人は、「気」に采配されていることを改めて考える機会となった。

「人生のモチベーション」は、自分自身の努力の上に立っていると思った。

佐世保市潮見町●山田 毅

■生まれもったものに、人並み以上の努力があつてこそ、チャンスや素晴らしい出会いはあるのだと、デヴィ夫人の話を聴いて思いました。

夫人の言われる「気」。いろいろな「気」を意識しながら、自分に与えられた一瞬一瞬を楽しみながら生きていきたいと思います。

西海市大島町●小中尾 政子

■すごく感動しました。20分間の放映も、とても良かったです。最初から、デヴィ夫人の語り口に引きつけられました。こんなに地道な人だったとは、全く予想外でした。たんとと生い立ちを話され、常に現状をどうすればよいか考え、実践されてこられたこと。そして、人の何倍も努力し、勉強し、常にモチベーションをもち続けてこられたことに驚きました。

後半は、「気」のことを話されましたが、これほどまでにわかりやすく講演されたことは、今までになかったように思います。デヴィ夫人を講師として招いてくださったことに、心から感謝します。

佐世保市黒髪町●佐藤 貞美

■10回の講演会、皆勤賞で無事研修終了です。研修とは、地道な努力の積み重ね。デヴィ夫人の話の中にも、「気」の大事さについて出てきましたが、来年度も「気力」をもって、皆勤賞を狙いたいと思います。

私が、この1年間で、本当に来たかったのは、デヴィ夫人の講演会のみ。でも、いろいろな講師の専門的な話を聴いて、自分に深みが出てきたなあと感じます。受講生となり、今まで興味がなかった話も聴けて、研修を積み重ねることの意義を知りました。

佐世保市本島町●鈴木 真美子

気！ 気！ 気！ 人生のモチベーション

凛とした美しい女性「デヴィ夫人」
佐世保市ハウステンボス町 松井 昭夫

講演会は、動画上映から始まった。懐かしい映像が、次から次へと映し出された。同時に、私たちが知りえない映像もあり、彼女の華麗なる激動の人生が伺われ、その凄さに改めて驚かされた。

講演は、空襲や疎開先でのことや、焼け野原の東京等々、少女時代の戦争の体験談から始まった。終戦と戦後の混乱期を遅く生き抜いてきた様子が、ひしひしと伝わってきた。しかし、そんな苦難の道を「私は戦争と貧しさの経験をしたことはラッキーだった！」と語る。さらに「人の3倍勉強し、人の3倍働いて、人の3倍努力して、睡眠は人の3分の1で頑張ってきた。この精神は現在も変わらない。」と力強く語られた。

自分はこんな人生を送りたいと、なりたて自分の未来像を思い描き、それに向かって着実に進んでこられた、彼女の凛とした姿がそこに見えた。戦後生まれの我々には越えられない物凄さを感じた。闘争本能や負けん気の強さは、上記の経験を通して培われてこられたものだろう。彼女の歯に衣着せぬ自由で奔放、そして強い意見をズバツと遠慮なく発言するその姿勢が、我々の気持ちに惹きつける。質問コーナーでも感動、ワクワク感、達成感、挑戦等のポジティブで意欲的な言葉が次々に飛び出した。

アルカスを出た時、私の背筋が伸びていたことに驚いた。

苦境に抗う勇氣が肝心

佐世保市南崎町 横山 春美

「夢のひろば」のジュニアオーケストラの熱演と、これからの活躍に拍手を送りたい。今回の講師はデヴィ夫人。

インドネシアの故スカルノ元大統領夫人で、フランス社交界で活躍したセレブでタレントのイメージだったが、講演を聴き、自己の先入観は一面的な捉え方で、正確ではなかったと反省した。

まずは、スクリーンで自身の半生を紹介した後に講演。それは従来のデヴィ観を覆すものだった。幼少期の貧困による生活苦。不幸と思った時は、さらに不幸な人のことを思い、自分の目標に向かって、人の3倍勉強し、3倍働き、睡眠時間は3分の1で頑張った。その上で、戦争と貧乏の経験はラッキーだったと。しかし、大統領夫人でセレブであることをラッキーと思われするのは心外と強調。自分の努力の結果という自負があるからだろうか。

80代半ばの年齢なのに、テレビ番組での各種チャレンジや、今日の約1時間立ちっぱなしの講演など、本当に元気だ。病氣は贅沢と言いつつ、自信満々。人生は「気」が配すると力説。寄付をはじめ、社会貢献でも奮闘されて

いる。日々ワクワクし、1日10回感動し、自分を喜ばせることが大切と。今後とも、正義感と情熱と行動力で、活躍されることを願っている。

「気」を立てて生きる！

佐世保市大和町 新北 博美

厳かな音楽とともに、真つ青なドレスに身を包んでの登壇。丁寧な言葉遣い、講演の間中のしゃんとした姿勢。テレビでお見かけするとおりの凛とした美しさでした。

裕福でない家庭で育ったと聞いたことはありましたが、学校に上がる前から他県まで買い出しに行き、食べることも困った生活だったとは。小学校で世の中の不条理を感じ、何をすればいいのかと考



1月 夢のひろば アルカスSASEBOジュニアオーケストラ弦楽器選抜メンバー「弦楽合奏」

え、それに向かって人の3倍の努力をしたとのこと。研ぎ澄まされた感性は、幼い頃から今でもずっと続いていて、ピンと張り詰めた強い信念のようなものを感じました。

「戦争、貧しさの経験があることが、自分を強くしてくれた。ラッキーだったと自分で思う。」と言われたのには、気高さを見せていただきました。と同時に、「あなたは何に『気』を立てて生きていきますか？」と宿題をもらったような気がします。

普段の生活では何の接点もなく、おそらく実際にお目にかかる機会などないような講師陣。こうして感動しながら講演を聴くことができる、まさに夢大学ならではの出会いに、これからも期待しています。

正気でしょう!!

佐世保市東山町 中溝 悦美

古賀理事長の、いつもながらの素朴なメッセージで始まった講演会。この頃、気になることを述べられ、何が正しいか、物事を見極める正しい判断力を身に付けなくてはならないと力説され、その通りだと感じ入りました。

さて、今回の講師デヴィ夫人は、テレビで拝見する姿とは違う雰囲気があり、パワフルで真摯な人格が伝わるお話をされたので、すごく心引かれました。

まず、戦争と貧しさの体験があったからこそ、頑張って生きぬかなければならないと思ひ、その思いが自分を強くしたと言われました。意外な内容で驚きました。読書が好きで、『赤と黒』など、たくさん本を読み、その主人公になったつもりで、想像の世界で遊ぶことが多かったという若い頃。そのことが、将来パリの社交界で役に立つとは、人生は何と不思議でおもしろいのでしょうか。母親の借金に気づき、学校に行くより働かなければならないと感じ、プロダクションに入り、エキストラ女優として、テレビ・映画で活躍されていかれたのです。

今回のテーマ「人生のモチベーション」は、どんな話かと途中から楽しみにしていました。人間は起きて寝るまで、「willpower」、「気」に支配されていると言われ、つまり「気」が失せるとは死につながるということ。その「気」が付く言葉は、300ぐらいあるそうですね。このような素晴らしい講演に、ますますデヴィ夫人を応援したくなりました。

気持ち新たに、1日10回感動して、何事にも挑み、前に進むんですね。まず、庭の小さい花々に感謝して、毎日楽しく生きていこうと思います。本当に素晴らしい今回の講演、ありがとうございました。



令和7年

4月16日(水) 18:30～20:00

同志社大学教授

むらた こうじ

村田 晃嗣氏

『激変する国際情勢と日本の課題』



5月17日(土) 14:30～16:00

産婦人科専門医・タレント

まるた かな

丸田 佳奈氏

『もう中高年! どうやって生きる?
～老害なんて呼ばせない～』



6月18日(水) 18:30～20:00

二所ノ関親方・元 横綱稀勢の里

にしよのせき ゆたか

二所ノ関 寛氏

『土俵人生に一片の悔いなし』



7月16日(水) 18:30～20:00

俳優・戸板女子短期大学 客員教授

きくち ももこ

菊池 桃子氏

『人生が楽しくなる大人の学び方』



8月20日(水) 18:30～20:00

講師

かんだ くれない

神田 紅氏

『大声と笑いで生きる明日への活力』



9月17日(水) 18:30～20:00

評論家

せき へい

石 平氏

『中国の世界戦略と今後の日中関係』



10月15日(水) 18:30～20:00

俳優

いちげ よしえ

市毛 良枝氏

『介護における自然の大切さ』



11月21日(金) 18:30～20:00

歴史コメンテーター

かなや しゅんいちろう

金谷 俊一郎氏

『幕末の偉人たちに学ぶ』



12月20日(土) 14:30～16:00

歌手

あきかわ まさふみ

秋川 雅史氏

『夢のある人生 ～トーク&ミニライブ～』



令和8年

1月21日(水) 18:30～20:00

元 衆議院議員

すぎむら たいぞう

杉村 太蔵氏

『プライドを捨てた男の人生訓』

※ 講師の都合や天災、その他不測の事態により、開催日時の変更や延期、または講師を変更して代替開催する場合があります。

事務局だより

★デヴィ・スカルノ夫人、
ありがとうございました。

「今度の講師は、デヴィ夫
人ですよね。」

「どんな姿で登場されるか、
見てみたいですね。」

若い人も興味津々のデヴィ
夫人。老若男女、知らない人
はいないと言っても過言では
ありません。

講演会終了後の出待ちの
人々もびっくりするくらい多
く、その人気ぶりがうかがえ
ました。

縁あってスカルノ元大統領
夫人となり、その後フランス
へ亡命するなど、その人生は
波瀾万丈! 現在もいろいろ
なことにチャレンジし、元気
いっぱい。

「人生のモチベーション」は、
デヴィ夫人の生き方そのもの
と感じました。

★弦楽器の音色の奥深さに
感動しました!

何と美しい音色でしょう
か。音の強弱やビブラート、
音域の広さなど、弦楽器の音
色に魅了されました。

「夢のひろば」出演のアル
カサSASSEMBOジュニア
オーケストラ弦楽器選抜メン
バーの皆さん、すばらしい演
奏を本当にありがとうございました。

3月16日(日)の第13回定期
演奏会では、日頃の練習の成
果を生かし、大成功となるこ
とをお祈りします。

★令和7年度の受講生募集
について

今回も、多くの応募をいた
だき、ありがとうございました。
コンピュータによる厳
正な一括抽選を行い、結果は
2月中旬にお届けする予定で
す。

当選された方は、当選通知
に同封の「払込取扱票」で、指
定の期限までに郵便局から払
込みください。期限まで払込
みがない場合は、キャンセル
待ちの方を繰り上げ当選とし
ますので、ご了承ください。
期限までに払込みをされた方
には、新しい「学生証」を3月
下旬郵送でお届けします。

★感想文のお礼です。

令和6年度も、させば夢大
学の会報「夢のつづき」に、多
くの感想文をお寄せいただき、
ありがとうございました。毎
月の編集会議では、投稿され
た方々の思いや考えに、「なる
ほど」「すごい」という声が
たくさんありました。それぞ
れの感想文には、書いた方な
らではの味わいがあり、勉強
になるものばかりです。
今後、皆様の感想をお聞
かせいただき、より親しまれ
る会報づくりを目指します。
令和7年度も、よろしくお願
いいたします。